



夢追人Ⅱ

太宰府市立太宰府中学校
学校通信4号(R2. 9. 4)

1 市長来校。3年生代表生徒と懇談しました！



■8月20日(木)の16時、公務多忙の中、楠田市長様と樋田教育長様が来校され、3年生代表生徒7名(生徒会役員4名、学級代表3名)と懇談されました。懇談は約1時間、校長室で行われ、市長様から3年生へ「現在の学校生活の様子」「コロナ禍で頑張っていること」「これからのことで困っていること・不安に思っていること」について質問されました。特に、生徒から出された「高校受験に対して不安に思っていること」について、楠田市長様はご自身の中学生生活

や高校受験のことを振り返りながら、エピソードを含めてアドバイスをいただきました。また、懇談後は1・2年生の部活動の様子を見学され、「チーム太宰府中の元気のある姿」を観られて、安心して市役所に戻られました。

■そこで今回は、懇談を通して「チーム太宰府中の頑張り」をしっかり楠田市長様にアピールすることができた7名の生徒代表の中から、2名の皆さんに懇談を振り返ってもらいました。



《3年1組 梅田 大雅 さん》

■今回、楠田市長さんと太宰府市と太宰府中学校の未来(これから)について詳しくお話をさせていただきました。

■私は楠田市長さんとの懇談の中で、市長さんの「受験に失敗はない」という内容に共感しました。このことは、私だけでなく太宰府中学校3年生の皆が、これからの受験に対して失敗を恐れず精一杯チャレンジし、社会に出たときの糧となるようにしたいと思います。

■私たち3年生は、これまで以上に気を引き締めて受験勉強に臨んでいかなければなりません。大変なことも待っていると思いますが、不安に思うのでなく皆で力を合わせてクラスや学校全体の雰囲気を高めて生きたいと思います。楠田市長さん、貴重な時間をありがとうございました。



《3年2組 合原 玲奈 さん》

■今回の楠田市長さんとの懇談では、市長さんの貴重なお話を聴くことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

■最初はとても緊張してしまいましたが、市長さんがとても明るい楽しい雰囲気つくってくださったので、私を始め7名の代表生徒も楽しく話をすることができました。特に、太宰府市が取り組んでいる新型コロナウイルス感染防止対策の具体的な内容や高校受験のことなど、私たちが今現在悩んでいることや心配していることを一緒に親身になって考えてくださっていることを知って、とても嬉しく思うとともに有り難く思いました。ありがとうございました。

■お忙しい中、来校いただき、代表生徒との懇談の場を設けていただきました楠田市長様、樋田教育長様ほんとうにありがとうございました。今後とも「チーム太宰府中」へのご支援の程、よろしくお願いします。



2 第1回学校運営協議会が開催されました。

■太宰府中学校では平成27年度からコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、学校・家庭・地域がともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えています。

■本年度も、8月25日(火)に第1回学校運営協議会を実施し、学校から本年度の学校運営方針や事業計画について説明し、承認を受けました。委員の皆様からは、「コロナ禍の中で子どもたちが安心して学校生活を送ることが出来るよう、先生方に様々な取り組みをいただき感謝している」「PTA活動等も実施の判断が難しい中、色々と相談に乗っていただけて助かっている」など励ましや

感謝のお言葉をいただきました。その一方で、「地域が学校の情報を得るには、回覧板で回ってくる学校便りや学校のホームページなど限られている。お忙しい中とは思いますが、情報はできるだけ早く更新してほしい」等のご意見もいただきました。今後の学校運営の参考にしていきます。委員の皆様、貴重なご意見、ありがとうございました。

■それでは、本校学校運営協議会会長にご就任いただいた、元筑紫女学園大副学長で元太宰府中学校PTA会長である赤塚睦男様よりメッセージをいただきましたので紹介させていただきます。



【学校運営協議会のイメージ】



R2太宰府中学校運営協議会
会長 赤塚 睦男 様

学校運営協議会は学校と地域とを結ぶ役割を担っていますが、ご多分に漏れず新型コロナのせいで2月頃から何もできていません。入学式に出席できなかったのが運営協議会として祝電を送らせていただき、その中に「体育祭の時にでも皆さんの元気な姿を拝見できるものと楽しみにしています」と書きましたが、結局それもできずじまい。ただ休校明け以後、皆さんが登下校する姿を朝夕に見てホッとしています。戸惑うことの多い一年ですが、もうすぐワクチンができて日常を取り戻せるでしょう。一緒に乗り越えていきましょう。

3 東峰村「復興ひまわり」&あさかぜ学級の「梅干し」作り

■前回の学校便りでも紹介しましたが、太宰府中では、3年前の九州北部豪雨で被災した東峰村の「復興ひまわり」の種を譲り受け、7月中旬から生徒会の環境委員会を中心に「復興ひまわり」を育てています。そのひまわりがずいぶん大きくなり、昇降口前できれいな花を咲かせてくれています。しかし、先日の台風9号の影響で、残念なことにつかり倒れてしまいました。でもそこは「復興ひまわり」です。その名の通り、きっと見事に立ち直り、また素敵な姿を見せてくれることでしょう。地域や保護者の皆様、是非ご期待下さい。



台風負けず、また復興します！！

■あさかぜ学級では、昨年から校内にある梅の実を収穫し、梅干しを作っています。この梅干し作りは、作業学習の一環として行っており、梅の収穫・選別から下ごしらえ等を経て包装・販売まであさかぜ学級の生徒が行っています。今年もおいしい梅干しがたくさん出来上がりました。いつか、地域や保護者の皆様にも食べていただきたいです。

